

令和2年度 生徒募集要項

福島県立いわき海星高等学校

〒970-0316

福島県いわき市小名浜下神白字館ノ腰 153

電話 0246-54-3001

本校生徒募集は、令和2年度福島県立高等学校入学者選抜実施要綱に基づくほか、本募集要項に基づき実施する。

前期選抜募集要項

1 募集定員

募集定員は下記の通りとする。

全 日 制	
海 洋 科	40名
食品システム科	40名
情報通信科	40名
海洋工学科	40名

(1) 特色選抜

上記全日制各学科募集定員の40%程度とする。

(2) 一般選抜

募集定員から特色選抜において合格と判定された者の数を除いた数とする。

2 出願資格

次の(1)又は(2)の条件を満たす者とし、特色選抜への出願資格については、(1)又は(2)に加えて(3)の条件も満たす者とする。

(1) 中学校若しくはこれに準ずる学校若しくは義務教育学校若しくは中等教育学校の前期課程(以下「中学校」という。)を卒業又は修了した者、あるいは令和2年3月卒業見込又は修了見込の者(以下「卒業生及び卒業見込の者」という。)

(2) 中学校卒業生と同等以上の学力があると認められる者

(3) 特色選抜における「志願してほしい生徒像」を踏まえ、当該学科を自ら志願する動機・理由が明白かつ適切である者

なお、東日本大震災により区域外に避難をしている場合の出願については、令和2年度福島県立高等学校入学者選抜実施要綱(75ページ)、また、避難解除により帰還した場合の出願については、令和2年度福島県立高等学校入学者選抜実施要綱(77ページ)を参照のこと。

3 志願してほしい生徒像

本校は、海洋・船舶・水産・通信に関する県下唯一の高等学校として、国際社会にはばたくチャレンジ精神旺盛な人材の育成を目指しており、次のような生徒を求めている。

A型：各学科の特色について理解し、各科の望む知識・技術を習得する強い意欲がある生徒。

B型：各学科の特色について理解し、中学時代に野球又は卓球のレギュラーとしての実績があり、入学後も本校の部活動に所属し、継続して意欲を持って活動する強い意思のある生徒。

(1) 各学科として

[海洋科]

① 航海士の資格を取得し、大型船舶の船長や航海士を目指している生徒。

② 本学科で推奨する資格取得に積極的に取り組む生徒。

③ 水産・海洋に携わる知識・技術を習得し、関連産業に就こうとする生徒。

[食品システム科]

① 食品加工や調理など食に関する知識・技術を身に付ける努力を惜しまない生徒。

② 本学科で推奨する資格取得に積極的に取り組む生徒。

③ 食に携わる知識・技術を習得し、関連産業に就こうとする生徒。

[情報通信科]

① 無線従事者の資格を取得し、無線通信士や無線技術士を目指している生徒。

- ② 本学科で推奨する資格取得に積極的に取り組む生徒。
- ③ 情報通信科の知識・技術を習得し、関連産業に就こうとする生徒。

[海洋工学科]

- ① 機関士の資格を取得し、大型船舶の機関長や機関士を目指している生徒。
- ② 本学科で推奨する資格取得に積極的に取り組む生徒。
- ③ 機械工学などの知識・技術を習得し、関連産業に就こうとする生徒。

4 出願方法

- (1) 中学校卒業生及び卒業見込の者は、在学（出身）中学校長を通して、本校校長に出願する。
- (2) 上記（1）以外の者は、直接、本校校長に出願する。

5 併願の取扱い

- (1) 志願者は、一つの高等学校に限り、特色選抜と一般選抜のいずれか又は両方に出願することができる。特色選抜と一般選抜の両方に出願する場合、一般選抜で出願する学科は、特色選抜で出願した学科と同じ学科又は異なる学科へ出願することができる。
- (2) 特色選抜の出願は、一つの高等学校における1学科とし、第二希望は認めない。
- (3) 一般選抜の出願において、第二志望までの併願を認める。ただし、第二志望のない者は、入学願書の第二志望欄に斜線をひく。

6 出願期間

令和2年2月6日（木）から2月12日（水）までとする。

受付時間は、午前9時から午後4時までとし、出願最終日は午前9時から正午までとする。

ただし、土曜日、日曜日及び祝日は受け付けない。

県外等から郵送により出願する場合は、速達・書留とし、志願者の住所、氏名を記入し、404円分の切手を貼付した返信用封筒（長形3号）を同封の上、令和2年2月12日（水）正午までに必着とする。その場合、事前に本校校長に連絡する。

7 出願に必要な書類

- (1) 中学校卒業生及び卒業見込の者
 - ① 入学願書（様式統一1号の1）
 - ② 令和2年度福島県立高等学校入学志願に関する調査書（以下「調査書」という。様式共通1号）
ただし、年齢20歳以上の者については、本校校長の判断により、調査書の提出を免除することができる。
なお、提出期間は令和2年2月18日（火）から2月19日（水）までとする。受付時間は、午前9時から午後4時までとする。
 - ③ 特色選抜志願理由書（様式前期2号の1又は2）
ただし、一般選抜のみに出願する志願者については不要とする。
 - ④ 受験票用紙（様式統一1号の2により、受験番号欄の学科名、中学校名、志願者氏名を記入したもの）
 - ⑤ 入学検定料納付済証明書用紙（様式統一1号の3により、中学校名、志願者氏名及び出願課程・学科名を記入したもの）
- (2) 上記（1）以外の者
 - ① 入学願書（上記（1）①に同じ）
 - ② 特色選抜志願理由書（様式前期2号の1又は2）
ただし、一般選抜のみに出願する志願者については不要とする。（上記（1）③に同じ）
 - ③ 健康診断書（令和2年1月以降に医師の診断を受けたもの）
ただし、この要項に示した「2 出願資格」の（2）のうち、文部科学大臣が中学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者については、健康診断書の提出を免除することができる。
 - ④ 履修証明書、学習成績証明書
ただし、やむを得ない事情がある場合は、それに代わるもの。
 - ⑤ 受験票用紙（様式統一1号の2により、受験番号欄の学科名、志願者氏名を記入したもの）
 - ⑥ 入学検定料納付済証明書用紙（様式統一1号の3により、志願者氏名及び出願課程・学科名を記入したもの）
- (3) 中学校長は、本校校長に入学願書を提出するとき、前期選抜志願者名簿（様式共通4号の1）を添

付する。

- (4) 入学願書には、入学検定料として、2,200円の「福島県収入証紙」を貼付する。
ただし、志願者において消印しない。

8 自己申告書の提出

中学校において不登校であった志願者については、本人の希望により、長期欠席等の理由などを記載した自己申告書（様式統一5号）を出願に際して本校校長に提出できる。

提出できる者は、不登校による欠席日数が1年間で30日以上とするが、30日未満の日数であっても希望する者は提出することができる。

また、保健室等登校であった者でも、その日数が1年間で30日以上の場合提出できるが、30日未満の日数であっても希望する者は提出することができる。

提出及び受領は次の方法により行う。

- (1) 志願者は、必要事項を記入した後、厳封の上、本校校長あて親展とし、書留で郵送するか又は持参する。郵送の場合には、志願者の住所、氏名を記入し、84円の切手を貼付した返信用封筒（長形3号）を同封する。
- (2) 自己申告書の提出があった場合、本校校長は、自己申告書受領書（様式共通3号）を交付する。
- (3) 提出期間は、令和2年2月18日（火）から2月19日（水）までとする。
郵送の場合には、2月19日（水）の消印有効とする。
持参の場合の受付時間は、午前9時から午後4時までとする。

9 出願先変更

志願者は令和2年2月13日（木）から2月17日（月）までの期間内で、1回に限り、出願先及び出願した選抜を変更することができる。（第二志望等の変更も同じ）

受付時間は、出願の場合と同じである。

ただし、土曜日及び日曜日は受け付けない。

10 選抜方法・選抜資料

(1) 特色選抜

中学校長から提出された特色選抜志願理由書、調査書の審査結果、学力検査の成績及び特色選抜に係る面接（以下「特色面接」という。）を資料として、さらに作文、実技等の結果を併せて資料として選抜を行う。（各科共通）

① 学力検査

志願者全員に学力検査を課し、250点満点とする。

学力検査の日時、日程及び会場は次のとおりとする。

ア 日 時 令和2年3月4日（水） 午前9時～午後3時10分

※午前8時00分から8時30分までに本校受験者控室に集合すること。

イ 日 程

9:00 9:50 10:10 11:00 11:20 12:10 13:10 14:00 14:20 15:10

国 語	休	数 学	休	外国語 (英語)	昼 食	理 科	休	社 会
-----	---	-----	---	-------------	-----	-----	---	-----

(50分) (20分) (50分) (20分) (50分) (60分) (50分) (20分) (50分)

ウ 会 場 本校

② 特色選抜志願理由書

本校の当該学科への志望動機及び将来への抱負、高校生活で特に学びたいこと等について本人が記入する。

③ 調査書

「各教科の学習の記録」について135点満点とし、「特別活動等の記録」は55点満点として、合計190点満点とする。

④ 特色面接

志願者全員に個人面接を行い、50点満点とする。

面接の日時、日程及び会場は次のとおりとする。

ア 日 時 令和2年3月5日（木） 午前9時～

※午前8時00分から8時30分までに本校受験者控室に集合すること。

イ 日 程 前日の学力検査開始前の受験生への説明時に連絡する。

ウ 会 場 本校

⑤ 特色検査

ア A型の志願者

作文を実施し、50点満点とする。

テーマを示し、それに関する自分の考えを600字程度にまとめる。

イ B型の志願者

実技を実施し、80点満点とする。

実技については、各種技能や基本的な身体能力をみる。

⑥ 持参物

前期選抜受験票、筆記用具、上履き、下足袋、

B型の者 野球：ユニフォーム（練習着も可）、グローブ、スパイク、運動靴、
体育館シューズ 等

卓球：運動着、ラケット、体育館シューズ 等

その他、飲み物、タオル等必要なもの

(2) 一般選抜

選抜は、中学校長から提出された調査書の審査結果及び選抜のための学力検査の成績を資料として、さらに一般選抜に係る面接（以下「一般面接」という。）の結果を併せて資料として、本校の特色や学科の特性等に配慮しつつ、その教育を受けるに足る能力・適正等を総合的に判定して選抜する。

（各科共通）

① 学力検査

志願者全員に学力検査を課し、250点満点とする。

学力検査の日時、日程及び会場は上記（1）①のとおりとする。

② 調査書

「各教科の学習の記録」について195点満点とし、「特別活動等の記録」は55点満点として、合計250点満点とする。

③ 一般面接

個人面接を実施する。ただし、特色選抜と同一学科で受験した生徒は行わない。

面接については、段階評価する。

面接の日時、日程及び会場は次のとおりとする。

ア 日 時 令和2年3月5日（木）午前9時～

※午前8時00分から8時30分までに本校受験者控室に集合すること。

イ 日 程 前日の学力検査開始前の受験生への説明時に連絡する。

ウ 会 場 本校

④ 持参物 前期選抜受験票、筆記用具、上履き、下足袋

11 追検査等の実施

追検査等の受験資格のある志願者は、可能な限り下記の日程で実施し、当該受験者を他の受験者と併せて合否判定の対象とする。

① 追検査等の日時、日程及び会場は次のとおりとする。

ア 日 時 令和2年3月11日（水）午前9時～

※午前8時00分から8時30分までに本校受験者控室に集合すること。

イ 日 程

9:00 9:50 10:05 10:55 11:10 12:00 12:50 13:40 13:55 14:45

国 語	休	数 学	休	外国語 (英語)	昼 食	理 科	休	社 会
-----	---	-----	---	-------------	-----	-----	---	-----

(50分) (15分) (50分) (15分) (50分) (50分) (50分) (15分) (50分)

なお、非常災害による交通遮断等が追検査当日まで及ぶ場合は、追検査等の日程を別に設定する。

ウ 会 場 本校

エ 学力検査終了後、面接及び作文又は実技を行う。

日程については学力検査開始前の受験生への説明時に連絡する。

② 持参物 上記10（1）⑥又は（2）④に準じる。

12 合格者発表

（1）令和2年3月16日（月）正午以降に本校にて発表する。

- (2) 合格者発表後に、合格者に対して、合格通知書（様式共通5号）を前期選抜受験票と引き換えに交付する。
- (3) 提出書類の記載内容に事実と相違している点が認められたときは、合格を取り消すことがある。

13 入寮希望者

通学が困難と本校校長が認めた生徒は、入寮を希望することができる。ただし、男子生徒に限る。なお、長期休業中、土曜日及び日曜日は、原則として閉寮とする。

14 その他

- (1) 障がい等のある志願者に対する配慮については、令和2年度福島県立高等学校入学者選抜実施要綱（16ページ）を参照のこと。
- (2) 激甚災害により著しく損害を受けた場合の入学検定料の免除については、令和2年度福島県立高等学校入学者選抜実施要綱（16ページ）を参照のこと。